

特養ホームぬくもりの家(胆沢) 働く環境改善大臣奨励賞



厚生労働大臣表彰奨励賞に輝き、表彰状を受け取る
藤田春芳理事長

社会福祉法人奥州いさわ会(藤田春芳理事長)の特別養護老人ホームぬくもりの家(佐々木明美施設長)胆沢南都田が、本年度の「介護職員の働きやすい職場環境づくり厚生労働大臣表彰」奨励賞に選ばれた。情報通信技術(ICT)機器の導入や職員の休暇拡充、資格取得支援などを通して労働環境の改善に努めてきた取り組みが評価された。

ICT機器導入
職員休暇の拡充
資格取得の支援

表彰は、介護現場における優れた労働環境やそれに向けた取り組みを紹介することで、環境改善を押し進めるために23(令和5)年度からスタート。本年度は全国で内閣総理大臣表彰に2事業者、厚労大臣優良賞に5事業者、同奨励賞に96事業者が選ばれた。県内の受賞は、ほかに遠野市の事業者が奨励賞を受け計2事業者。

16日、県南広域振興局保健福祉環境部の阿部真治部長がぬくもりの家を訪ね、藤田理事長に表彰状を伝

達。阿部部長は「介護人材確保に向けた取り組みの模範として、大変意義深い賞。受賞を一つの契機に、今後の取り組みにも励んでほしい」とたたえた。

同家では10年ほど前から労働環境改善に注力。生産性向上に向けたICT機器の活用や、有給休暇取得推進・拡充などの待遇改善、資格取得奨学金制度による人材育成などを進めてきた。

「利用者や職員全員で受賞の喜びを分かち合い、今後の施設運営の力としてい

きたい」と藤田理事長。佐々木施設長は「これまでの取り組みを評価していただき大変うれしい。整った労働環境の中で、これからも利用者とともに楽しく過ごしていきたい」と話していた。